

1年 「にん・にん・にんじゃ」

「めざせ！なりきりにんじゃ！」を合言葉に、にんじゃになりきって練習を重ねてきました。初めての学芸会、緊張もあったと思いますが、それを感じさせない程、大きな声で堂々と、元気いっぱい表現しました。



「おへそをとられたかみなり」 2年

かみなり役(子供 先生 校長先生 配膳員)、ためき役、ちょうちょ役、うさぎ役、カエル役、子供役と、様々な役に子供たちは挑戦しました。テーマは、『自分ではない自分になること』でした。台詞の言い方や手足の動き、周りの人達と息を合わせる事など、最初の頃とは全く違うものになりました。子供たち一人一人が自分ではない自分を作り上げて取り組むことができました。



3年 「孫悟空」

どの役もどの場面もどの歌も、魅力いっぱいの「孫悟空」でした。最後の最後まで、台詞の言い方や速さ、視線、動き方やポーズなど、自分なりに工夫をしながら練習を積み重ねました。生き生きと演じ、歌う姿が、とてもすてきな子供たち。舞台上、舞台裏、コーラス隊など、自分の今いる場所で自分の力を精いっぱい発揮し、パワフルな「孫悟空」を見事に創り上げました。



「ほんとうの宝物は？」 4年

4年生は本当の宝物を見付けるコンクールを開きました。場面ごとに動きや台詞を工夫しながら練習をしてきました。世界の国の人、審査員、司会者、解説者・・・どの役もそれぞれが力を合わせ、一つのコンクールを作り上げることができました。本番では皆緊張していましたが、全員が演技や歌を頑張っている姿を見ることができました。

